



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月6日

上場会社名 株式会社芝浦電子 上場取引所 東  
 コード番号 6957 URL <http://www.shibaura-e.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 葛西 晃  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役常務執行役員 (氏名) 細井 和郎 (TEL) 048-615-4000  
 経営管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	11,240	△15.3	837	△24.2	823	△29.2	559	△32.0
2020年3月期第2四半期	13,263	△2.6	1,105	△28.9	1,162	△25.5	823	△25.1

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 250百万円(△70.0%) 2020年3月期第2四半期 834百万円(△5.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2021年3月期第2四半期	円 銭 72.61	円 銭 —
2020年3月期第2四半期	106.81	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2021年3月期第2四半期	百万円 34,637	百万円 23,781	% 68.5
2020年3月期	33,575	24,101	71.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 23,731百万円 2020年3月期 24,052百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2020年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 75.00	円 銭 75.00
2021年3月期	—	0.00			
2021年3月期(予想)			—	65.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	△8.3	2,200	△4.0	2,120	△11.4	1,520	△13.0	197.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 -社(社名)、除外 -社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	7,779,865株	2020年3月期	7,779,865株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	62,809株	2020年3月期	70,498株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	7,711,559株	2020年3月期2Q	7,707,344株

(注) 当社は、「役員報酬BIP信託」を導入しており、当該信託が所有する当社株式を、期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社は、2020年11月25日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料は、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、中国においては一部持ち直しの兆しはみられますが、欧米では新型コロナウイルス感染症拡大の抑制に向けた経済活動規制などにより景気は大幅に減速しました。新型コロナウイルス感染症の第2波も顕著になってきており、今後の先行きも極めて不透明な状況です。

一方、国内経済も新型コロナウイルス感染症拡大の影響により経済・社会活動が制限され、景気は急速に悪化しました。

このような状況の中、当社グループにおいても新型コロナウイルスの感染症予防に積極的に取り組んだ他、製造面では利益体質の強化のため、各工場で製造工程を見直し、改善活動を積極的に行いました。一方販売面では対面営業が制限される中、中期的展望を視野にテレワーク等の活用により営業活動を積極的に展開してまいりました。また財務面では新型コロナウイルス感染症拡大の影響に万全を期すため、金融機関より総額30億円の借入を行いました。全般的に新型コロナウイルスの感染症拡大の影響を受けグローバルに需要が減少した結果、主な用途別売上高では、空調用センサは25億2千3百万円（前年同四半期比18.3%減）、家電用センサは17億5千万円（前年同四半期比3.7%減）、自動車用センサは13億2千9百万円（前年同四半期比18.8%減）、住設用センサは9億7千8百万円（前年同四半期比10.9%減）、OA機器用センサは7億6千1百万円（前年同四半期比19.2%減）、産業機器用センサは5億3千9百万円（前年同四半期比17.5%減）となりました。また、素子の売上高は30億2千4百万円（前年同四半期比16.5%減）となり、その内、車載用は19億3百万円（前年同四半期比22.9%減）となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は前年同四半期比15.3%減の112億4千万円となりました。損益面におきましては、営業利益8億3千7百万円（前年同四半期比24.2%減）、経常利益8億2千3百万円（前年同四半期比29.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益5億5千9百万円（前年同四半期比32.0%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末比10億6千2百万円（3.2%）増加し、346億3千7百万円となりました。流動資産は前連結会計年度末比17億3千5百万円（8.0%）増加の234億7千5百万円、固定資産は前連結会計年度末比6億7千3百万円（5.7%）減少の111億6千2百万円となりました。

流動資産増加の主な要因は、売上の減少に伴い受取手形及び売掛金並びに電子記録債権が11億9千万円減少した一方、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に鑑み、事業に必要な資金を安定的に確保するために金融機関から30億円の資金調達を実施したこと等により現金及び預金が29億3千2百万円増加したことによるものであります。

固定資産減少の主な要因は、減価償却が進んだこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末比13億8千1百万円（14.6%）増加の108億5千5百万円となりました。流動負債は前連結会計年度末比6億1千3百万円（8.5%）減少の66億1千5百万円、固定負債は前連結会計年度末比19億9千4百万円（88.8%）増加の42億4千万円となりました。

流動負債減少の主な要因は、短期借入金が5億3千4百万円増加した一方、買掛金が9億4千3百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債増加の主な要因は、長期借入金の増加等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末比3億1千9百万円（1.3%）減少し、237億8千1百万円となりました。

純資産減少の主な要因は、為替換算調整勘定が減少したことによるものであります。

利益剰余金は、剰余金の配当が親会社株主に帰属する四半期純利益による増加を上回ったことにより前連結会計年度末比2千3百万円（0.1%）減少し、186億8千2百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の71.6%から68.5%（前連結会計年度末比3.1ポイント減）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の四半期末残高は、97億4千5百万円（前年同四半期比71.9%増）となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、12億8千1百万円（前年同四半期比2.8%増）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益8億9百万円及び減価償却費8億2千7百万円並びに売上債権の減少11億1千3百万円等の資金の増加が、仕入債務の減少8億8千4百万円及び棚卸資産の増加4億8千7百万円等の資金の減少を上回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、3億1千万円（前年同四半期比81.1%減）となりました。これは主に、㈱福島芝浦電子のサーミスタ素子生産能力増強のための機械導入等による有形固定資産の取得による支出2億1千2百万円及びタイ シバウラデンシ カンパニー リミテッドのソフトウェア導入等に伴う無形固定資産の取得による支出9千1百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は、20億1千4百万円（前年同四半期は使用した資金10億2千8百万円）となりました。これは主に、長期借入れによる収入30億円の資金の増加が、配当金の支払5億8千1百万円及び長期借入金の返済による支出4億1千5百万円等の資金の減少を上回ったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

世界経済は米中貿易摩擦の長期化に加え、新型コロナウイルスの世界的な感染症拡大に伴い、今後の先行きは依然として不透明であります。

当社グループの温度センサ、サーミスタの供給先は主に国内、欧米、中国、東南アジア等で業種も多岐にわたっていることから、新型コロナウイルスの感染症拡大による需要減少は予断を許さない状況にあります。

2021年3月期の連結業績予想及び配当予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を合理的に算定することが困難であることから未定としておりましたが、10月までの受注実績等現時点で入手可能な情報に基づき算定し、公表することといたしました。

詳細につきましては、本日（2020年11月6日）公表いたしました「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,151,846	10,084,127
受取手形及び売掛金	6,065,784	5,019,909
電子記録債権	978,130	833,380
商品及び製品	1,915,802	2,052,450
仕掛品	3,183,476	3,511,100
原材料及び貯蔵品	1,479,057	1,425,766
その他	966,162	548,804
流動資産合計	21,740,259	23,475,540
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,074,585	4,790,739
機械装置及び運搬具(純額)	3,715,643	3,342,389
その他(純額)	1,696,414	1,607,208
有形固定資産合計	10,486,643	9,740,338
無形固定資産	150,736	214,377
投資その他の資産		
投資有価証券	412,196	363,081
その他	785,978	844,514
投資その他の資産合計	1,198,174	1,207,595
固定資産合計	11,835,554	11,162,311
資産合計	33,575,813	34,637,851

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	4,008,866	3,065,009
短期借入金	959,009	1,493,734
未払法人税等	266,259	269,647
賞与引当金	472,839	449,379
役員賞与引当金	60,000	35,000
その他	1,461,797	1,302,384
流動負債合計	7,228,772	6,615,155
固定負債		
長期借入金	1,856,947	3,894,739
役員報酬BIP信託引当金	58,089	51,097
退職給付に係る負債	188,112	173,204
その他	142,844	121,796
固定負債合計	2,245,993	4,240,837
負債合計	9,474,765	10,855,992
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,144,612	2,144,612
資本剰余金	2,090,704	2,090,704
利益剰余金	18,705,230	18,682,158
自己株式	△125,135	△111,374
株主資本合計	22,815,412	22,806,100
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	241,047	207,059
為替換算調整勘定	1,040,063	760,077
退職給付に係る調整累計額	△43,976	△41,489
その他の包括利益累計額合計	1,237,134	925,646
非支配株主持分	48,500	50,111
純資産合計	24,101,047	23,781,859
負債純資産合計	33,575,813	34,637,851

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	13,263,241	11,240,430
売上原価	10,461,024	8,866,958
売上総利益	2,802,217	2,373,472
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	578,786	550,531
賞与引当金繰入額	136,074	112,972
役員賞与引当金繰入額	35,000	35,000
退職給付費用	39,351	16,301
役員報酬BIP信託引当金繰入額	8,288	6,834
その他	899,048	813,961
販売費及び一般管理費合計	1,696,549	1,535,600
営業利益	1,105,668	837,871
営業外収益		
受取利息	1,627	2,045
受取配当金	2,904	2,967
為替差益	28,814	—
受取地代家賃	5,997	6,592
助成金収入	3,608	4,429
保険解約返戻金	11,925	9,474
その他	10,030	10,848
営業外収益合計	64,907	36,357
営業外費用		
支払利息	5,277	4,932
為替差損	—	44,087
その他	2,383	1,530
営業外費用合計	7,661	50,550
経常利益	1,162,914	823,678
特別損失		
固定資産処分損	14,547	14,429
特別損失合計	14,547	14,429
税金等調整前四半期純利益	1,148,366	809,248
法人税、住民税及び事業税	283,792	203,429
法人税等調整額	39,835	44,129
法人税等合計	323,628	247,558
四半期純利益	824,738	561,690
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,490	1,765
親会社株主に帰属する四半期純利益	823,247	559,924

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
四半期純利益	824,738	561,690
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,538	△33,988
為替換算調整勘定	20,536	△279,986
退職給付に係る調整額	2,105	2,486
その他の包括利益合計	10,103	△311,487
四半期包括利益	834,841	250,202
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	833,350	248,436
非支配株主に係る四半期包括利益	1,490	1,765

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,148,366	809,248
減価償却費	920,348	827,470
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△410	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	27,828	△23,459
役員報酬BIP信託引当金の増減額(△は減少)	2,833	△6,992
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△35,000	△25,000
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△47,349	△98,667
受取利息及び受取配当金	△4,532	△5,012
支払利息	5,277	4,932
為替差損益(△は益)	△1,466	4,830
固定資産処分損益(△は益)	14,547	14,429
売上債権の増減額(△は増加)	156,492	1,113,649
たな卸資産の増減額(△は増加)	312,937	△487,665
未収消費税等の増減額(△は増加)	511,953	394,563
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△4,405	20,641
仕入債務の増減額(△は減少)	△847,895	△884,245
未払消費税等の増減額(△は減少)	9,221	△54,265
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△573,619	△105,941
その他	4,583	△20,153
小計	1,599,710	1,478,362
利息及び配当金の受取額	4,603	4,786
利息の支払額	△5,048	△5,437
法人税等の支払額	△376,869	△196,367
法人税等の還付額	23,795	31
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,246,193	1,281,376

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△161,337	△106,812
定期預金の払戻による収入	128,930	106,806
有形固定資産の取得による支出	△1,587,752	△212,962
有形固定資産の売却による収入	12	13
無形固定資産の取得による支出	△17,014	△91,811
その他	△10,172	△6,107
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,647,333	△310,874
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	100,000	3,000,000
長期借入金の返済による支出	△552,282	△415,093
自己株式の取得による支出	△91	△66
自己株式の処分による収入	5,455	13,826
配当金の支払額	△581,710	△581,952
非支配株主への配当金の支払額	△91	△91
その他	—	△2,431
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,028,720	2,014,191
現金及び現金同等物に係る換算差額	△72,688	△51,526
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,502,550	2,933,166
現金及び現金同等物の期首残高	7,170,792	6,812,147
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,668,242	9,745,314

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。